

平成31年3月29日
研究炉加速器技術部

JRR-3 の運転再開想定スケジュールの公表について

平素よりJRR-3 施設供用に対して格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

JRR-3では、新規規制基準適合性確認に係る設置変更許可申請を平成26年9月に行い、追加あるいは強化された規制要求(大量の放射性物質の放出事故(BDBA)、竜巻などの自然現象、基準地震動の策定など)に対して、JRR-3の適合性を示し、一250回におよぶ審査会合やヒアリングを経て、昨年(平成30年)11月に原子炉設置変更許可を取得しました。

その間、平成30年1月には、耐震補強工事やBDBA対策など運転再開に必要なハード対応項目とその期間を精査したうえで、平成32年(2020年)10月末に運転再開する予定とのアナウンスをいたしました。

今回、耐震補強工事について、より確実に安全確保が図られる工法の検討などを踏まえつつ、詳細設計を行った結果、工事期間を延長せざるを得ないこととなりました。また、詳細設計を行うなかで、補強工事が終わってから行うとしていた設備点検の一部を補強工事と並行して実施できることが判り、できる限り工事期間の短縮を図ることにしました。これらのことから、運転再開時期は2021年2月末(4か月遅れ)となります。

利用者の皆様におかれましては、運転再開時期が遅れ、研究計画や人材育成計画の変更などのご不便をおかけすることになってしまいました。今後、耐震補強工事等の管理を確実にいき、予定通りに運転再開できるよう進めてまいりたいと思っております。

引き続き、JRR-3の運転再開に向けた取り組みに対し、ご理解とご支援を賜りますよう、何卒よろしくごお願い申し上げます。

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
原子力科学研究部門 原子力科学研究所
研究炉加速器技術部長 村山 洋二

新規制基準対応の想定スケジュール (JRR-3)

設置変更許可申請：平成26年9月26日、 許可：平成30年11月7日



※1 分割申請とし、順次認可を得る。
 ※2 工事が完了したのちから使用前検査受検する。

△ 運転再開に関する地元自治体説明